

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel. 03(3349)8088 (広報直通)

2015年4月23日

南極昭和基地

「基本観測棟」生産受注

- 現在の気象棟・地学棟・電離層棟・環境科学棟を統合する「基本観測棟」を受注
- 施工性・断熱性・耐候性を考慮して構造体に木質接着複合パネルを採用
- 南極におけるミサワホームの建物受注は累計 36 棟、延床面積約 5,900 ㎡に

ミサワホーム株式会社(代表取締役社長執行役員 竹中宣雄)は、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所(以下、極地研究所 東京都立川市)が入札を実施した「基本観測棟」の部材生産に応札し、このたび受注しました。なお、生産した部材は今年12月に南極昭和基地に搬入され、2018年2月に完成する予定です。

受注した基本観測棟は、極地研究所にて検討された更新計画に則り建設されるもので、気象棟・地学棟・電離層棟・環境科学棟を統合した観測系建物の更新第1号の建物です。極地研究所から入札時に提示された施工、輸送および仕様条件に対し、徹底した品質管理体制の下、外装、断熱材、内装があらかじめ艱装され、南極昭和基地での夏場の限られた建設期間で、建築経験のない隊員でも短工期で施工でき、厳しい南極の気候に耐え続ける性能の木質パネル構造で応札し受注しました。地上2階建て、延床面積416㎡の建物はミサワホームが受注した建物の中で5番目の規模です。建物の周りへの積雪を抑えるために設計された高床式12角形の外観が特徴的で、屋上に観測デッキを設置しています。高層気象観測用気球にヘリウムを充填するための放球室は4200mmの天井高を確保し、人が研究を行うスペースでは1年を通して室内温度約17℃±5℃の快適環境を確保します(一部除く)。また、将来の研究テーマに応じて自由に間取りを変更できるようにしています。今後のスケジュールは、当社グループの山梨工場での部材生産した後、7月中旬から極地研究所内において隊員の現地訓練も兼ねた基本観測棟の仮組み立てが実施され、各種検査後8月下旬に解体し、9月中旬に極地研究所に納品となる予定です。

ミサワホームでは、施工性に優れ断熱性や耐久性の高い構造体を提供することで、南極地域観測隊の安全・安心の確保及び観測活動への貢献を進めていく考えです。

■ 「基本観測棟」概要

建 物 名 称：基本観測棟
 規 模：延床面積 416 m²、建築面積 238 m²
 構 造：木質パネル構造
 階 数：地上 2 階
 用 途：オゾン観測室、気象観測室、
 放球室、地圏観測室、電離層室、
 生物・夏期研究室
 工 期：2015 年 12 月に「しらせ」にて部材搬入
 2016 年 12 月から 2017 年 2 月第 58 次観測隊にて 1 期工事
 2017 年 12 月から 2018 年 2 月第 59 次観測隊にて 2 期工事



外観イメージ

■ 南極とミサワホーム

ミサワホームは、1968 年の「第 10 居住棟」以来、日本南極地域観測隊の活動や生活を支える建物を受注し、その実績は、「基本観測棟」を含め累計 36 棟、延床面積約 5,900 m²になります。

制作年度	越冬隊	建物名称	延床面積*	階数	制作年度	越冬隊	建物名称	延床面積*	階数
1968年	第10次	第10居住棟	100.00	1	1995年	第37次	地震計室	42.00	1
1972年	第14次	気象棟	100.80	1			倉庫棟仮組み立て		
1973年	第15次	環境科学棟	100.80	1			補修部品		
1974年	第16次	送信棟	74.40	1	1996年	第38次	第1居住棟	284.10	2
1975年	第17次	ロケット瞭望機室	4.80	1			汚水処理棟	109.30	1
1976年	第18次	電離層棟	100.80	1			追加工事		
1977年	第19次	地学棟	100.80	1	1997年	第39次	第2居住棟	284.10	2
1978年	第20次	夏期隊員宿舎1F					高床式通路(増築部分)	63.90	1
1979年	第21次	夏期隊員宿舎2F	302.40	2			追加工事		
1980年	第22次	情報処理棟	93.60	1	1998年	第40次	汚水処理棟通路	20.40	1
1982年	第24次	新発電棟	425.50	2			及び配管架台		
1983年	第25次	(改修工事部材)			1999年	第41次	夏期隊員宿舎改修	133.40	2
1984年	第26次	セールロンダーネ	100.00	1			及び増築		
		観測用主屋棟					第2夏期隊員宿舎改修	57.50	1
1985年	第27次	作業・工作棟	291.60	2			及び増築		
		あすか観測拠点発電棟	95.00	1	2000年	第42次	焼却炉棟	54.39	1
		(その他追加部材)					廃棄物集積場	30.16	1
1986年	第28次	あすか基地観測棟	100.00	1			光学観測棟	44.25	1
		あすか基地通路棟	93.00	1	2001年	第43次	43次降補修部品		
1987年	第29次	衛星受信棟	116.90	1			(戸車・ノブ)		
1988年	第30次	(メンテナンス部材)		1	2002年	第44次	NHKスタジオ棟	116.80	1
1989年	第31次	(メンテナンス部材)		1	2003年	第45次	観測棟 壁・屋根改修部材		
1990年	第32次	重力計室	49.00	1	2004年	第46次	第1居住棟屋根補修部材		
		管理棟 1F			2005年	第47次	夏期隊員宿舎		
1991年	第33次	管理棟 2F・3F	721.60	3			壁・屋根改修部材		
1992年	第34次	焼却炉棟	24.80	1			旧放送棟(NHK)移設工事部材		
		(電離層棟改修工事部材)					管理棟 隊長室改修部材		
		(管理棟補足部材)					(スタジオ製作)		
1993年	第35次	通路・防火区画棟	289.60	2	2006年	第48次	補修部品		
1994年	第36次	放球棟、観測架台	24.00	1	2007年	第49次	補修部品		
		倉庫棟	454.20	2			(管理棟、新発電棟等)		
		(気象棟改修工事他)			2008年	第50次	補修部品		
		(環境科学棟改修工事他)					(第2居住棟、気象棟等)		
		補修部品			2009年	第51次	自然エネルギー棟(基礎)		
					2010年	第52次	自然エネルギー棟(本体)		
					2011年	第53次	自然エネルギー棟(本体)	510.00	2

*単位は平方メートル(m²)

以 上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課 中田義規 田並孝一
 TEL03-3349-8088/FAX03-5381-7838/E-mail : Koichi.Tanami@home.misawa.co.jp